

2021年度 豊能支部活動報告書

1. 基本方針

豊能支部は、豊中市・吹田市・池田市・箕面市・豊能町・能勢町からなり、現在約200名の会員で構成されている。今年度も引き続き支部活動の目的である「顔が見える社会福祉士会」の実現のため、研修会や懇親会等の行事を通じて「ネットワーク」「地域密着」をキーワードに活動を行う。ウイズコロナという社会変容に対応する努力を惜しまず、リモート会議や「豊能だより」の発行継続によって会員の孤立を軽減する。

2. 活動内容

- 1月 リモートで支部運営会議
- 2月 リモートで支部運営会議
- 3月 リモートで支部運営会議
- 4月 リモートで支部全体会議
- 5月 リモートで支部運営会議実施・研修会参加者のフォローリモート会議
- 6月 リモート研修会 「コロナ禍における差別のメカニズム」
精神科医師の視座から「自粛警察」「不安」を分析すると何が見えるか
- 7月 リモートで支部納涼会
- 9月 リモートで支部運営会議
- 10月 リモートで支部運営会議
- 11月 リモートで支部運営会議
- 12月 リモートで支部忘年会

3. 役員体制

支部長	川原 千鶴子
副支部長	桑原美貴
事務局長	榎内 智
会計	高木勝己
広報	山口義之
運営委員	平林智子・吉澤紀子・斎藤徳子・澤村さおり・原健悟 三宅勉・井谷せき子（順不同）